

保育園の民営化と施設の改築計画について

1. 民営化の報告

(1) 民営化の基本方針および民営化計画（既報告済み）

- ①区立保育園を当面5園程度（1年あたり1園）民営化する。
- ②区立保育園は区立幼稚園とともに、乳幼児の中核とすることから、相当数は区立のままとする。
- ③当初は運營業務委託の手法をとり、検証しつつ民設民営化を検討する。

平成33年度から三ツ木保育園、平成34年度から八潮北保育園、平成35年度から八潮西保育園を民営化する。

(2) 民営化対象園（新規）

平成36年度から一本橋保育園の運營業務を民間事業者へ委託する。

2. 施設改築の報告

区立保育園は昭和30～40年代に開設した園が多く、施設の老朽化が進んでいる。南ゆたか、一本橋保育園を含む施設についても、建設から45年以上が経過しており、老朽化が進んでいるため、改築工事を行う。改築期間中、児童センターは一時閉館とする。

3. 改築施設

(1) 施設名 南ゆたか保育園・児童センター（昭和45年建築）

住所 品川区豊町4-17-21

保育園 定員 107名 延床面積 784㎡

児童センター 年間入館数 25,033名 延床面積 330㎡

(2) 施設名 一本橋保育園・児童センター（昭和43年建築）

住所 品川区大井2-25-1

保育園 定員 80名 延床面積 591㎡

児童センター 年間入館数 21,228名 延床面積 322㎡

4. 工事スケジュール（予定）

保育園の仮園舎を旧荏原第四中学校跡に整備し、南ゆたか、一本橋保育園の順番に仮移転し、その間に施設の改築を行う。

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度
旧荏原4中跡 (仮園舎)	基本・実施設計	整備工事	南ゆたか保育園移転期間			一本橋保育園移転期間		解体
南ゆたか保育園 (本園舎)	○保護者説明		○仮移転					
	基本・実施設計		除却・整備工事		○引越			
一本橋保育園 (本園舎)	○保護者説明					○仮移転		○民営化開始
	基本・実施設計					除却・整備工事		○引越